

令和3年度 学校評価計画書

園名

三田市立藍幼稚園

1 教育目標

- 心豊かでたくましい子ども
- 友達といきいき遊ぶ子ども

2 今年度の重点目標

心はずませ いきいきと遊ぶ子をめざして」

～「やってみよう」と心を動かして活動するための

環境教育や援助のあり方を探る～

【4歳児】

- ・安心して生活する中で自分の思いを出しながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

【5歳児】

- ・友達と思いや考えを伝え合いながら、目的に向かって意欲的に遊びや生活を進める楽しさを味わう。

3 自己評価項目

| 分野・領域 | 評価項目（取組内容） |
|--------------|---|
| 教育課程 | ○幼児が心を動かし、意欲的に活動する保育内容の充実 ・「やってみたい」「やってみよう」と、幼児が自ら動き出せるような環境や援助の工夫をする。 ・幼児が自分で考え、選び、行動することを支える援助の工夫をする。 ・幼児一人一人の育ちや課題を共通理解し、個々に応じた支援や環境の工夫をする。 |
| | ○幼児の体力づくりにつながる遊びの場づくりの工夫 ・園庭芝生を活用した遊びや、継続した「わくわく体操」の充実を図る。 |
| 保護者・地域住民との連携 | ○地域と連携した体験活動の充実 ・地域の方と連携して体験活動の計画を立てる。 ・活動後に、お世話になった方に幼児の気付きや学び、成長などを伝え、幼稚園教育への理解を図る。 |
| | ○保護者への積極的な情報発信の工夫 ・登降園の送迎の際に、保護者に幼児個人の園での様子を伝える。 ・通信や掲示板などを活用して、園の取り組みや幼児の育ちなどを伝え、幼稚園教育への理解を図る。 |
| 子育て支援 | ○親と子が安心して集える場や機会の工夫 ・園庭開放や未就園児交流などのもち方と活動内容を工夫する。 ・子育て支援事業の情報発信の仕方を工夫する。 |
| 保幼小中連携 | ○学びの連続性を意識した保幼小中連携の充実 ・保幼小中での交流活動の充実を図る。 ・保、幼、認定こども園での情報交換をする。 |